

ここに晴れ間を ぐいしー活力を

ごあいさつ



本号の内容

- 1 ごあいさつ
- 2 あいおい日和
- 3 教えてあいおいくん
- 4 耳より情報
- 5 地域活動のご紹介
- 6 つれづれよこはま
- 7 日々雑感



所長・司法書士
清水敏博

こんにちは! 花粉症との闘いがまだまだ続いている私ですが、皆さまいかがお過ごしでしょうか?

温暖化で年々、開花が早まる桜。ほんの一瞬、ぱっと咲いてぱっと散る、潔さも気持ちがよく、新年度に向かって新たな一歩を後押ししてくれているように感じます。

仕事に追われ、季節の移ろいを感じる間もなく年を重ねてきた自分にある時、ふと気づきました。もったいないと思い、散歩で自然を感じたり、旬の食材を食べたりすることで日常の中に季節感を取り入れ、フレッシュな気持ちを保てるように意識しています。

あえて遠出して気分転換しなくても、何気ない日常の中で、ちょっと意識を変えることで十分、生活に彩りとメリハリが出ますね。これからも、その時々を愉しんでゆきたいです。新年度も引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

あいおい日和

2018年から当所の受付担当をしてくれている熱帯魚たち。みんなの様子を気にかけてくださっているお客様がいらっしやると風の便りが届き嬉しい限りです。近況をお伝えします。

勤続6年目を迎えた一番の古株、ミドリフグ。

温度調整機器の故障で命の危険にさらされるピンチも乗り越え、おだやかに暮らしてきました。

硬いえさもかみ砕ける歯のあるミドリフグは元来、気性が荒いのに当所のフグはびっくりするくらい気が弱く、引っ込み思案。

仲間たちもよくわかっていて適度な距離感で接してくれます。

そんなフグに再びピンチが・・・。

世代交代の激しいカエルウオ(6代目)が新メンバーとしてやってきたことで生活が一変。岩場にかくれ姿を見せない内向的な先代たちと異なり、この6代目はとっても積極的。

えさを食べるのも一番乗り、他の魚たちを追いかけまわすなど、積極的にかかわろうとします。

6代目の関心はフグにも向けられ、フグの丸々とした風貌がビリヤードの玉にでも見えたのが、体をキューのようにしてフグに頭突きしまくりました。恐れおののいたフグは6代目から逃げ回り、ついに岩の陰にひきこもるようになってしまいました。

食欲もなくなり、ふくよかなおなかもぺっちゃんこになり・・・見るに見かねて、6代目を他所に移籍させることにしました。水そうの管理をしている業者さんが6代目を連れて帰ろうとした矢先、忽然と姿を消しました。

水そう内をくまなく探してもみつかりません。危険を察知し、岩の穴にもぐって出てこれなくなってしまった説もありますが、真相は定かではありません。6代目失踪という悲しい事件はありましたが、おだやかな日常が戻ってきました。今日もあたたかな日差しを浴びながら、フグはウトウトお昼寝しています。



ミドリフグ



6代目カエルウオ